

消防博物館

消防博物館は、江戸時代に描かれた絵巻や錦絵、大正時代の消防クラシックカーから最新の消防隊の装備まで、消防に関する資料を展示しています。開館日の午後1時45分から午後2時15分まで館内を案内するガイドツアーを実施しており、子供から大人まで楽しみながら消防への理解を深めることができます。



所 在 東京都新宿区四谷3-10
 交 通 東京メトロ丸ノ内線四谷三丁目駅
 2番出口直結
 電 話 03-3353-9119 (代表)
 開館時間 午前9時30分～午後5時
 入場無料
 休 館 日 月曜日(国民の祝日に当たる場合はその翌日)
 年末年始(12月29日～1月3日)

ホームページ
<https://www.tfd.metro.lg.jp/hp-hkkan/museum.html>

展示の紹介



▲ クラシックカー



▲ 消防ヘリコプター



▲ なろうよ!消防士



▲ 馬牽き蒸気ポンプ

池袋防災館

都心で学ぶ防災の体験学習ゾーン



● 主な体験コーナー

- ・地震コーナー
- ・煙コーナー
- ・消火コーナー
- ・救急コーナー
- ・通報コーナー
- ・視聴覚教室
- ・VR 防災体験コーナー
- ・図上訓練コーナー

所在地 東京都豊島区西池袋 2-37-8
交通 池袋駅(南口、西口、メトロポリタン口)から徒歩5分
開館時間 午前9時～午後5時
(金曜日は午後9時まで)
休館日 第1、第3火曜日と第3火曜日の翌日
(国民の祝日に当たる場合はその直後の平日)
12月29日～1月3日

お問い合わせ先 TEL: 03-3590-6565
FAX: 03-6634-5565

ホームページ
<https://tokyo-bskan.jp/bskan/ikebukuro/>

ナイトツアー

池袋防災館では、毎週金曜日に夜9時まで開館時間を延長し、午後5時と午後7時から、ツアー方式での体験を行っています。この延長された時間帯の体験では、通常の体験コース以外に、夜間の発災を想定した「ナイトツアー」を体験することもできます。

体験時間 (所要時間1時間40分)
① 午後5時～午後6時40分
② 午後7時～午後8時40分
※定員は各コース30名

体験内容
・防災シアター
・地震体験
・消火体験
・煙体験



▲ ナイトツアー体験の様子

立川防災館

親子で楽しみながら体験を通して防災を知る



所在地 立川市泉町 1156-1
交通 バス 立川駅北口
(1番乗り場) から
「立川消防署」下車すぐ
多摩モノレール
「高松駅」から徒歩 15 分

開館時間 午前 9 時～午後 5 時
休館日 木曜日・第 3 金曜日
(国民の祝日に当たる場合は
その直後の平日)
12 月 29 日～1 月 3 日

● 主な体験コーナー

- ・救出救助コーナー ・子ども防災体験広場
- ・地震コーナー ・煙コーナー ・消火コーナー
- ・救急コーナー ・通報コーナー ・防災ミニシアター
- ・VR防災体験コーナー ・日常生活事故防止コーナー

お問い合わせ先 TEL : 042-521-1119
FAX : 03-6634-5566

ホームページ
<https://tokyo-bskan.jp/bskan/tachikawa/>

通報訓練コーナーリニューアル

令和 5 年度に通報訓練コーナーをリニューアルし、自宅や市街地、山や川といった様々なシーンで固定電話・公衆電話・スマートフォンなどから通報訓練が体験できます。子供から大人までどなたでも体験できるコーナーとなりました。



本所防災館

見て、触れて、下町のくらしを守る体験学習



● 主な体験コーナー

- ・暴風雨体験コーナー ・都市型水害コーナー
- ・川の手地域コーナー ・地震体験コーナー
- ・煙コーナー ・消火コーナー ・救急コーナー
- ・通報コーナー ・防災シアター
- ・VR 防災体験コーナー ・浸水体験コーナー
- ・救出救助コーナー

所在地 墨田区横川 4-6-6

交通 総武線・東京メトロ半蔵門線「錦糸町駅」から徒歩 10 分

京成押上線・都営浅草線・東武スカイツリーライン・東京メトロ半蔵門線「押上駅」から徒歩 10 分

開館時間 午前 9 時～午後 5 時

休館日 水曜日・第 3 木曜日

(国民の祝日に当たる場合はその直後の平日)
12 月 29 日～1 月 3 日

お問い合わせ先 TEL: 03-3621-0119

FAX: 03-6634-5564

ホームページ

<https://tokyo-bskan.jp/bskan/honjo/>

救出救助コーナー新設

令和 5 年度に救出救助コーナーを新設しました。こちらのコーナーでは自助・共助の大切さについて、体験を交えながら学習ができます。

コーナーは、二次災害防止エリア、オリエンテーションエリア、救出救助・搬送体験エリア、振り返り学習エリア、絵巻で学習エリアの 5 つエリアの構成となっており、日ごろの備えから地震発生後の身の守り方、人が家具などに挟まれてしまった場合の救出方法など自助と共助について総合的に学習できるコーナーとなっています。



▲ 救出救助コーナーの概要